

平成25年人口動態統計（確定数）

秋田県の概況

目 次		頁
調査結果の概況		1
第1表 人口動態指標の状況		2
第2表 主な死因別死亡数等の状況		2
第3表 人口動態指標の年次推移		3
第4表 人口動態指標の各都道府県の状況		4
第5表 主な死因別死亡率の各都道府県の状況		5
第6表の1 東北6県の状況（人口動態指標）		6
第6表の2 東北6県の状況（三大死因及び自殺による死亡）		6
(参考)		
人口動態調査とは		7

（調査期間：平成25年1月1日～平成25年12月31日）

※掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合があります。

秋田県健康福祉部健康推進課

問合せ先：調整・自殺対策班

電 話：018-860-1422

調査結果の概況

1 出生

- ・出生数は、6,177人で昨年の6,543人より366人の減少。
- ・出生率は、人口千対5.9で昨年の6.2より0.3ポイントの減少。
〔全国は8.2 全国順位47位（平成7年以来、19年連続）〕
- ・1人の女性が一生に産む子供の数を表す合計特殊出生率は、1.35で昨年の1.37より0.02ポイントの減少。
〔全国は1.43 全国順位38位（昨年37位）〕

2 死亡

- ・死亡者数は、14,824人で昨年の14,856人より32人の減少。
- ・死亡率は、人口千対14.2で昨年の14.0より0.2ポイントの増加。
〔全国は10.1 全国順位1位（2年連続）〕

(1) がん（悪性新生物）

- ・死亡者数は、4,113人で昨年の4,099人より14人の増加。
- ・死亡率は、人口10万対392.8で昨年の386.7より6.1ポイントの増加。
〔全国は290.3 全国順位1位（平成9年以来、17年連続）〕

(2) 心疾患

- ・死亡者数は、2,172人で昨年の2,298人より126人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対207.4で昨年の216.8より9.4ポイントの減少。
〔全国は156.5 全国順位7位（昨年5位）〕

(3) 脳血管疾患

- ・死亡者数は、1,704人で昨年の1,765人より61人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対162.8で昨年の166.5より3.7ポイントの減少。
〔全国は94.1 全国順位1位（2年連続）〕

(4) 自殺

- ・死亡者数は、277人で昨年の293人より16人の減少。
- ・死亡率は、人口10万対26.5で昨年の27.6より1.1ポイントの減少。
〔全国は20.7 全国順位1位（平成7年以来、19年連続）〕

(5) 3大死因（がん・心疾患・脳血管疾患）による死亡

- ・死亡者数は、7,989人で昨年の8,162人より173人の減少。
- ・全死亡者数に占める3大死因による死亡者の割合は53.9%。
〔全国は53.6% 本県の昨年は54.9%〕

3 乳児（生後1年未満）死亡

- ・死亡者数は、10人で昨年の11人より1人の減少。
- ・出生千対1.6で昨年の1.7より0.1ポイントの減少。
〔全国は2.1 全国順位42位（昨年44位）〕

4 周産期死亡

- ・死亡者数は、19人で昨年の27人より8人の減少。
- ・出産千対3.1で昨年の4.1より1.0ポイントの減少。
〔全国は3.7 全国順位42位（昨年21位）〕

5 自然増減

- ・出生数から死亡数を減じた自然増減数は△8,647人。昨年の△8,313人より334人拡大。
- ・自然増減率は、人口千対△8.3で昨年の△7.8より0.5ポイント拡大。
〔全国は△1.9 全国順位47位（2年連続）〕

6 婚姻

- ・婚姻数は、3,865組で昨年の4,020組より155組の減少。
- ・婚姻率は、人口千対3.7で昨年の3.8より0.1ポイントの減少。
〔全国は5.3 全国順位47位（平成12年以来、14年連続）〕

7 離婚

- ・離婚数は、1,485組で昨年の1,495組より10組の減少。
- ・離婚率は、人口千対1.42で昨年の1.41より0.01ポイントの増加。
〔全国は1.84 全国順位46位（昨年46位）〕

人口動態指標の状況

第1表

(平成25年)

区 分	実 数			率					全国(率) (平成25年)	
	25年	24年	増 減 (25年-24年)	25年	本県の 全国順位	24年	本県の 全国順位	増 減 (25年-24年)		
出 生	6,177	6,543	△ 366	5.9	47	6.2	47	△ 0.3	8.2	
死 亡	14,824	14,856	△ 32	14.2	1	14.0	1	0.2	10.1	
自 然 増 減	△ 8,647	△ 8,313	△ 334	△ 8.3	47	△ 7.8	47	△ 0.5	△ 1.9	
乳 児 死 亡	10	11	△ 1	1.6	42	1.7	44	△ 0.1	2.1	
新生児死亡	2	6	△ 4	0.3	47	0.9	35	△ 0.6	1.0	
死産数	総 計	149	171	△ 22	23.6	17	25.5	15	△ 1.9	22.9
	自 然	71	82	△ 11	11.2	13	12.2	6	△ 1.0	10.4
	人 工	78	89	△ 11	12.3	23	13.3	19	△ 1.0	12.5
周産期死亡	19	27	△ 8	3.1	42	4.1	21	△ 1.0	3.7	
婚 姻	3,865	4,020	△ 155	3.7	47	3.8	47	△ 0.1	5.3	
離 婚	1,485	1,495	△ 10	1.42	46	1.41	46	0.01	1.84	
合計特殊出生率				1.35	38	1.37	37	△ 0.02	1.43	

(注) 率の算出は、乳児、新生児の死亡率は出生千対、周産期の死亡率は出産(出生+妊娠22週以後の死産)千対。

死産率は出産(出生+死産)千対。その他は人口千対。

主な死因別死亡数等の状況

第2表

(平成25年)

死 因	死亡数			率					全国(率) (平成25年)
	25年	24年	増 減 (25年-24年)	25年	本県の 全国順位	24年	本県の 全国順位	増 減 (24年-23年)	
悪性新生物	4,113	4,099	14	392.8	1	386.7	1	6.1	290.3
心疾患	2,172	2,298	△ 126	207.4	7	216.8	5	△ 9.4	156.5
脳血管疾患	1,704	1,765	△ 61	162.8	1	166.5	1	△ 3.7	94.1
肺炎	1,465	1,487	△ 22	139.9	6	140.3	6	△ 0.4	97.8
老 衰	896	737	159	85.6	7	69.5	10	16.1	55.5
不慮の事故	543	542	1	51.9	2	51.1	3	0.8	31.5
腎不全	298	303	△ 5	28.5	8	28.6	5	△ 0.1	20.0
自殺	277	293	△ 16	26.5	1	27.6	1	△ 1.1	20.7
大動脈瘤及び解離	174	171	3	16.6	9	16.1	6	0.5	12.8
糖尿病	159	159	0	15.2	5	15.0	5	0.2	11.0

(注) 死亡率は人口10万対。

人口動態指標の年次推移

第3表

(平成25年)

年次	出生率	死亡率	自然増減率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率 (出産千対)	周産期死亡率 (出産千対)	婚姻率	離婚率	合計 特殊 出生率
	(人口千対)			(出生千対)				(人口千対)		
昭和22年	38.0	15.9	22.1	97.0		44.7		13.1	1.69	
25年	32.6	12.2	20.4	79.8		78.5		9.0	1.24	
30年	22.5	8.4	14.1	53.4	27.6	89.1	44.5	7.9	0.87	2.75
35年	17.6	7.7	9.9	36.5	19.2	104.1	38.5	8.7	0.81	2.09
40年	15.5	7.7	7.8	23.4	15.0	93.1	32.5	7.5	0.78	2.03
45年	14.3	7.7	6.6	15.9	10.6	77.7	21.1	7.7	0.83	1.88
46年	14.2	7.4	6.7	14.0	9.4	70.6	19.5	8.0	0.87	
47年	14.5	7.4	7.1	12.3	8.6	67.4	17.0	8.1	0.89	
48年	14.7	7.8	6.9	14.5	11.0	61.0	17.6	7.9	0.89	
49年	14.6	7.8	6.7	13.7	9.7	62.7	17.2	7.7	0.87	2.01
50年	14.2	7.4	6.8	11.7	8.5	57.0	16.9	7.7	0.96	1.86
51年	14.4	7.4	7.0	9.9	7.4	53.3	15.0	7.1	1.03	1.88
52年	13.8	7.2	6.6	10.1	7.2	50.4	13.8	6.8	0.95	1.83
53年	13.8	7.3	6.5	9.8	7.2	45.8	14.0	6.6	0.95	1.84
54年	13.5	7.0	6.5	7.3	4.6	46.2	11.0	6.4	1.05	1.83
55年	13.0	7.4	5.6	7.9	5.1	44.7	9.9	6.2	1.05	1.79
56年	12.2	7.1	5.1	6.7	4.5	50.7	10.0	6.1	1.14	1.72
57年	12.1	7.2	5.0	5.4	3.6	48.7	9.1	6.0	1.17	1.74
58年	11.9	7.5	4.4	5.9	4.1	47.5	9.4	5.8	1.29	1.76
59年	11.9	7.5	4.4	6.3	3.7	44.5	8.5	5.5	1.23	1.82
60年	10.9	7.5	3.4	5.7	3.7	44.5	5.9	5.3	1.16	1.69
61年	10.6	7.6	3.0	6.0	4.2	47.8	8.6	5.0	1.09	1.69
62年	10.3	7.7	2.6	5.4	3.5	46.3	8.0	4.9	1.06	1.68
63年	9.8	8.3	1.5	5.8	3.6	45.0	6.5	4.8	1.00	1.63
平成元年	9.4	7.9	1.5	4.5	3.0	42.8	5.1	4.8	1.05	1.61
2年	9.0	8.2	0.8	5.1	3.4	44.2	6.3	4.6	1.02	1.57
3年	8.8	8.4	0.4	4.8	2.8	44.6	5.1	4.8	1.05	1.61
4年	8.8	8.7	0.1	4.5	2.3	42.1	5.4	4.8	1.13	1.62
5年	8.5	8.9	△ 0.4	4.8	3.1	44.9	6.5	4.9	1.17	1.56
6年	8.9	9.1	△ 0.2	3.7	2.7	36.8	5.4	4.9	1.21	1.66
7年	8.2	9.0	△ 0.8	4.8	2.2	39.4	8.2	4.9	1.22	1.56
8年	8.1	9.2	△ 1.1	3.4	2.2	35.7	6.8	4.8	1.22	1.52
9年	8.0	9.6	△ 1.5	2.6	1.3	36.6	6.5	4.6	1.42	1.52
10年	7.8	9.6	△ 1.8	3.6	2.5	35.0	7.9	4.8	1.49	1.48
11年	7.7	10.2	△ 2.5	3.5	2.3	34.2	6.3	4.7	1.55	1.45
12年	7.6	10.1	△ 2.5	2.6	1.1	32.6	4.2	4.8	1.62	1.45
13年	7.5	10.1	△ 2.5	3.0	1.9	34.2	5.5	4.9	1.87	1.40
14年	7.2	10.4	△ 3.2	2.4	1.5	38.0	6.5	4.5	1.89	1.37
15年	6.9	10.8	△ 3.9	4.0	2.1	33.8	6.4	4.5	1.85	1.31
16年	6.9	11.0	△ 4.1	2.4	1.9	37.3	6.1	4.4	1.76	1.30
17年	6.7	11.4	△ 4.7	2.2	1.0	31.1	4.7	4.3	1.63	1.34
18年	6.8	12.0	△ 5.2	2.7	1.4	32.8	5.9	4.2	1.68	1.34
19年	6.7	12.3	△ 5.6	1.9	1.1	25.8	4.0	4.0	1.70	1.31
20年	6.7	12.3	△ 5.6	2.7	1.6	27.4	5.4	4.1	1.65	1.32
21年	6.4	12.7	△ 6.3	2.4	0.7	26.4	4.7	4.0	1.56	1.29
22年	6.2	13.2	△ 7.0	2.2	0.9	26.4	6.5	4.0	1.66	1.31
23年	6.2	13.7	△ 7.4	2.3	0.8	28.0	4.0	3.8	1.45	1.35
24年	6.2	14.0	△ 7.8	1.7	0.9	25.5	4.1	3.8	1.41	1.37
25年	5.9	14.2	△ 8.3	1.6	0.3	23.6	3.1	3.7	1.42	1.35

(注) 率の算出は、乳児、新生児の死亡率は出生千対、周産期の死亡率は出産(出生+妊娠22週以後の死産)千対。死産率は出産(出生+死産)千対。その他は人口千対。

東北6県の状況

第6表の1 (人口動態指標)

(平成25年)

県名	出生率	合計特殊出生率	死亡率	乳児死亡率	周産期死亡率	婚姻率	離婚率
秋田	5.9	1.35	14.2	1.6	3.1	3.7	1.42
青森	6.8	1.40	12.8	1.5	2.8	4.3	1.75
岩手	7.2	1.46	12.4	1.3	3.9	4.2	1.55
宮城	8.2	1.34	9.6	2.6	3.7	5.2	1.80
山形	7.2	1.47	13.2	3.7	4.0	4.2	1.47
福島	7.5	1.53	12.2	1.6	5.3	4.7	1.67

第6表の2 (三大死因及び自殺による死亡)

(平成25年)

県名	悪性新生物		心疾患		脳血管疾患		自殺	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
秋田	4,113	392.8	2,172	207.4	1,704	162.8	277	26.5
青森	4,928	369.7	2,649	198.7	1,806	135.5	311	23.3
岩手	4,296	333.0	2,731	211.7	2,076	160.9	340	26.4
宮城	6,498	280.4	3,330	143.7	2,464	106.3	458	19.8
山形	4,015	353.4	2,325	204.7	1,728	152.1	279	24.6
福島	6,116	315.4	4,193	216.2	2,637	136.0	420	21.7

人口動態調査とは

1. 調査目的 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
2. 調査期間 平成25年1月1日～平成25年12月31日
3. 調査方法 市町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。

4. 用語の説明

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

* 自然死産と人工死産

人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置（胎児または付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用）を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。

なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。

(1) 胎児を出生させることを目的とした場合

(2) 母体内の胎児が生死不明か、または死亡している場合

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

5. 比率の解説

$$\begin{aligned} \text{出生率} &= \frac{\text{25年の出生数}}{\text{25年10月1日現在の人口}} \times 1,000 \\ \text{合計特殊出生率} &= \left[\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女性人口}} \right] \text{15歳から49歳までの合計} \\ \text{死亡率} &= \frac{\text{25年の死亡数}}{\text{25年10月1日現在の人口}} \times 1,000 \text{（死因別は100,000）} \\ \text{自然増減率} &= \frac{\text{25年の自然増減数}}{\text{25年10月1日現在の人口}} \times 1,000 \\ \text{死産率} &= \frac{\text{25年の死産数}}{\text{25年の出産数（出生数＋死産数）}} \times 1,000 \\ \text{婚姻率} &= \frac{\text{25年の婚姻届出件数}}{\text{25年10月1日現在の人口}} \times 1,000 \\ \text{乳児死亡率} &= \frac{\text{25年の乳児死亡数}}{\text{25年の出生数}} \times 1,000 \\ \text{周産期死亡率} &= \frac{\text{25年の妊娠満22週以後の死産数＋早期新生児死亡数}}{\text{25年の出産数（出生数＋妊娠満22週以後の死産数）}} \times 1,000 \end{aligned}$$

6. 分母に用いた人口 秋田県 1,047 千人
(総務省統計局「平成25年10月1日現在推計人口（日本人人口）」から)